

川崎市の次の100年に向けたキックオフ

令和6年に市制100周年を迎える川崎市。

令和4年9月に、川崎市市制100周年の記念事業と、同じく令和6年度に開催される「全国都市緑化かわさきフェア」のキックオフとして実行委員会の設立総会が行われました。

市制100周年記念事業では、川崎を知って、関わって、好きになる、ような取組が進められていきます。

また、「全国都市緑化かわさきフェア」では、富士見公園・等々力緑地・生田緑地をコア会場に川崎のみどりを活用した多様な取組が展開されます。

設立総会では、福田市長によるプレゼンテーションが行われました。

（福田市長）

「これからの100年を、新しい川崎をつくっていくという、そういうような成長の事業にしていかなくちゃいけないという風に思っています。100周年を機に、『川崎の素敵な文化になったよね』というのが次々と生まれる、そういう期間になったら本当に嬉しいなと思っています。」

また、かわさきスペシャルサポーターに就任した川崎出身のバンド・SHISHAMO（シシャモ）が登場し会場を盛り上げました。

今後、この実行委員会を通して次の100年に向けた様々な取組が進められていきます。